

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

Trusted Investor（信頼できる資本家）として、資本家と経営者が強い信頼の下に協力し合う日本型企业改革の実現に貢献する。

AUM
5,765億円

プリンシパル投資FV
435億円

UCAT
240億円

経済収益ベース純資産
864億円

2 中長期の経営戦略

1. 良質ポートフォリオ積み上げ

中堅企業フォーカス、独自ネットワークによるソーシング多様化、ハイブリッド投資で長期コミットメント提示。

3. バリューアッド戦略展開

リノベーション・コンバージョン施策で既存不動産の潜在価値引き出し、隠れた価値を有するアセットへのアプローチ。

2. 投資先価値向上の追求

i-Engineを通じた常駐支援で、経営管理機能充足と実践的支援により中堅企業の価値創造を実現。

4. マルチアセット化推進

不動産（2024年11月開始）に加え、グロース、インフラ、クレジット等への投資に向けたファンド組成・運用を目指す。

3 対処すべき課題

① PE投資の競争力強化

- ・ソーシング多様化と案件数増加による投資優位性の確保
- ・i-Engine支援による投資先価値創造の追求
- ・インテグラル道場とi-Sourceでの人材育成・定着化

② 不動産投資事業の拡大

- ・バリューアッド戦略による良質投資機会の継続創出
- ・多様なアセットクラスにおけるプロフェッショナルによる価値向上
- ・テクノロジー・AI活用による付加価値提供

③ 組織基盤の強化

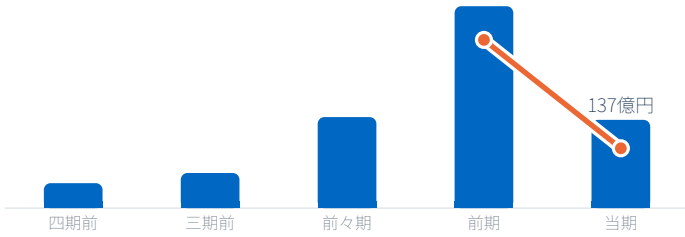
- ・PE・不動産両領域でのプロフェッショナル人材確保
- ・マルチアセット化に伴う利益相反への対応と経営管理機能強化
- ・人材多様性促進とグループ全体での知見共有

面接で使えるポイント

- ・ハートのある信頼関係を基礎とし、資本家と経営者が協力する日本型企业改革に貢献する点に共感できるか。
- ・2025年度のAUM5,765億円達成に向けた、マルチアセット戦略（不動産、グロース、インフラ等の拡大）の推進体制。
- ・i-Engineやインテグラル道場などのユニークな人材育成プログラムを通じ、プロフェッショナル育成にどう貢献するか。

証券コード 5842

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
137億円営業利益率
67.8%財務健康度
75点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 59.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
2,136万円

証券、商品先物取引業内 1位/36社

平均年齢
39.5歳

証券、商品先物取引業内 31位/36社

平均勤続
4.9年

証券、商品先物取引業内 27位/36社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: インテグラル[5842]: インテグラル・リアルエステート・フ

